

震度 **5** 強相当以上の地震を感じて電気回路を自動的に切ります。



組込例

感震センサーユニット ES-1

組込例

特長

- 1. 超小形**です。 **マイコン搭載**
(感震センサーユニットES-1は安全ブレーカと同一サイズを実現)
- 2. 震動センサとマイコンの組合せで確実な動作。**
- 3. 主幹をトリップさせるか分岐をトリップさせるか用途にあわせて選べます。**

注:感震センサーユニットES-1と、トリップコイル引外し装置付漏電遮断器・安全ブレーカ(B-2ZA)はリード線(250mm)の関係で近接取り付けとなります。

感震センサーユニットES-1の仕様

型式	ES-1
定格電圧	AC100V ± 10V
センサー感度	震度5強相当
取付水準許容値	垂直に対し±5°以下
電源表示	LED(オレンジ色)
遮断出力	N極通電方式
外形寸法	70×32×40mm

(注)取付場所での振動を検出して遮断するため気象庁の震度発表とは異なる場合があります。

(注)感震センサーユニットを接続したままでは絶縁抵抗は測定できません。測定する場合は、接続を外して測定してください。

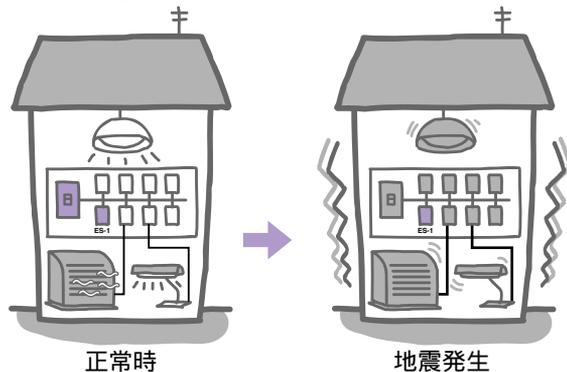
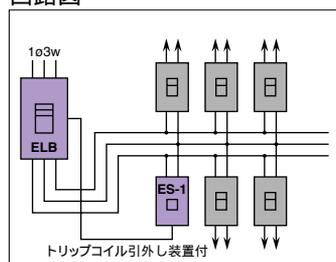
動作概要

A 主幹をトリップさせる

震度5強相当の地震のゆれを検知した場合、主幹ブレーカをトリップします。

- ・主幹ブレーカをトリップさせますので避難用の照明・非常用照明の電源は別途確保してください。
- ・トリップしたブレーカの投入は電気機器の安全を確認して投入ください。

回路図



主幹をトリップさせる場合



トリップコイル引外し装置付
漏電遮断器(3P2E)

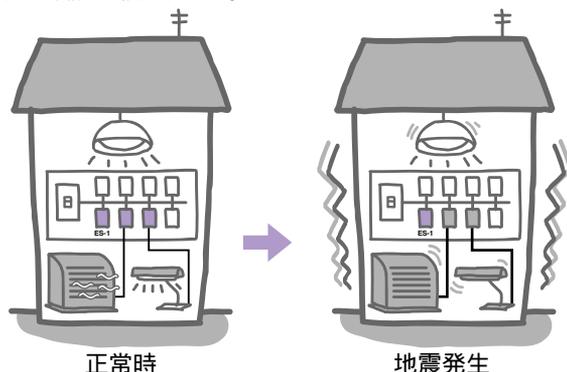
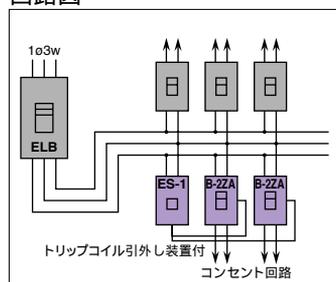
GBU-53-1J
GBU-63-1J
GBU-73-1KA
GBU-103-1KA

B 分岐をトリップさせる(ES-1 1台につき B-2ZA 2回路まで対応できます)

震度5強相当の地震のゆれを検知した場合、分岐ブレーカをトリップします。

- ・トリップさせる分岐回路は、電気ストーブ、観賞魚用水槽ヒータ等接続させるコンセント回路とすることをおすすめします。
- ・トリップしたブレーカの投入は電気機器の安全を確認して投入ください。

回路図



分岐をトリップさせる場合



トリップコイル引外し装置付
安全ブレーカ(2P2E)

B-2ZA